

私が好きなこと(乗馬)

名前：鈴木 千晴

出身地：静岡県

勤務先：浦河保健所生活衛生課

私が暮らす浦河町は、競走馬の生産で有名な日高地方にあり、「五冠馬」シンザン号をはじめ、数多くの名馬を輩出した優駿のふる里です。

町内には競走馬の繁殖や育成のための牧場が数多くあり、私は、四季折々の牧場風景を楽しんでいました。が、いつしか広い大地を馬でおもいきり走ってみたいという妄想にとりつかれてしまいました。カッコいい(?)馬乗りをめざせ・・・限りない妄想の末、こうして私は、美人インストラクターのコーチがいる浦河町乗馬公園の門を叩いたのでした。

乗馬公園は、乗馬の普及を目的とした町の施設で、美術館が併設されたおしゃれな建物です。日高山脈を背景に、周囲に競馬馬の育成牧場が広がるとても開放的なところがあります。ここで私は、乗馬愛好会「うまうまくらぶ」に入会させていただきました。メンバーは、公務員、移住体験者、主婦、牧場の乗り役さんと様々ですが、そこは馬好きな面々が集まるところ、笑い声が絶えず、あずましい(北海道弁で居心地のいい)雰囲気クラブでした。乗馬練習は週1回ですが、その他に町民乗馬大会、JRA育成牧場内を集団で行く外乗会、正月には騎馬参拝といった様々な催しに参加して、1年中乗馬を楽しむことができます。

乗馬には興味があるけど、お金がかかりそう・・・そんな心配、ここではご無用。浦河町では、町を挙げて乗馬の普及に力を入れ、初心者には春と秋に無料で乗馬教室を開催しています。乗馬未経験でも、教室を終了するときには、ひととおり馬を操ることができるようインストラクターが丁寧に教えてくれます。感謝、感謝。

決して上手ではありませんが、今はなんとか外乗もできるようになりました。乗馬公園を通して乗馬療育のお手伝いもさせていただいています。ここで私は、馬を知るだけでなく、人を、浦河の町を知ることができたような気がしています。

馬好きな方々、ここ浦河町に集まれ、馬に乗り、仲間と語り、皆で大いに楽しもうではありませんか。

